

膿疱性乾癬（汎発型） (GPP) の患者さんには より良い治療が必要です

GPPとは何か、患者さんがより良い治療を受けられるためには何ができるのか、こちらをお読みください

このポスターは、2021年春に行われた患者代表と医師との対話型ミーティングをもとに作成されました*

GPPとは？

GPPは他の乾癬と異なるタイプで、人々の生活により深刻な影響を及ぼし、死に至ることもあります。

身体的負担



精神的負担



GPPの患者さんが直面する可能性のある問題：

- 仕事
- 睡眠
- 人間関係や社会生活（孤独感や孤立感）
- 感情とメンタルヘルス（診断がつかないことや誤診への不安、突然の悪化など）

残念なことにヨーロッパには GPPの治療法がありません

GPPの患者さんにはより良い治療法が緊急に必要です

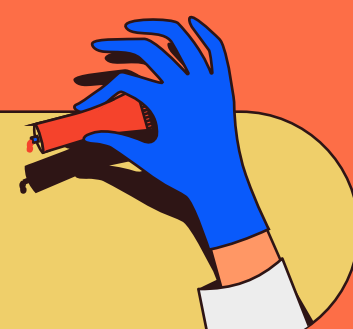
生命の危険を避けるため、GPPの患者さんには緊急の治療が必要です。医薬品によって、生命の危険がある悪化を抑制し、長期の臓器不全を軽減する可能性があります。これらの医薬品は次のような種類があります：

経口投与または注射による投与



または

皮膚への塗布



しかしながら、GPP患者に対するこれらの医薬品の効果はほとんど証明されていません。その上、中には有害な副作用があるものもあります

GPPの患者さんのために できることは？

患者代表と医師は、GPPの「希少疾患」認定を緊急に訴えています。認定によりGPPの研究が進み、より良い治療法が見つかるかもしれません。

「希少疾患」とは？

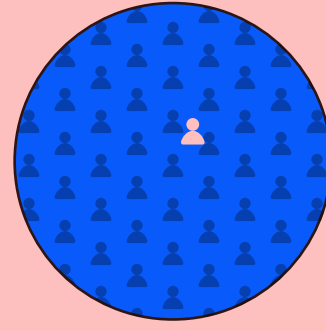
欧州医薬品庁 (EMA) は、ヨーロッパの多地域における医薬品規制の責任を負っています。EMAは、疾患が「希少疾患」であるかどうか決定できます。

EMAがGPPを「希少疾患」認定した場合：

- GPPの新薬開発をする企業へのインセンティブの付与。これらの医薬品は免疫系のインターロイキン 36 (IL-36) 経路を標的とする可能性があります。
- 生命を脅かすこの病気の治療法への、医師の理解を深めるのに役立ちます。

GPPは「希少疾患」と呼ばれる3つの要件をすべて満たしています

患者代表と医師は先日、次のことに同意しました：



GPPは稀な病気である



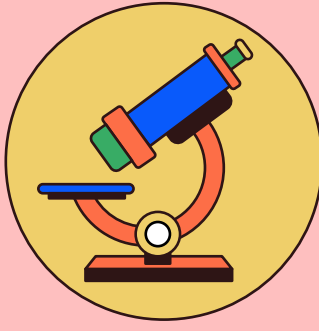
人々の生活に深刻な影響を及ぼし、死に至ることもある



現在の治療法は十分でない

患者代表と医師がEMAにサポートを 緊急に要請しています

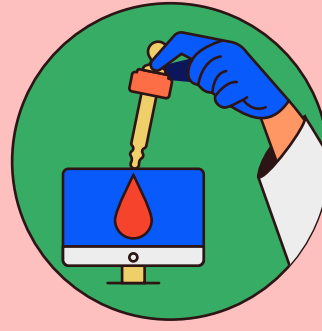
EMAにできること：



医薬品の開発およびアクセスを促進



医薬品販売承認申請の評価



医薬品のライフサイクル全般にわたる安全性の監視



医療関係者と患者への情報提供



EMAの役割に関する詳細は、<https://www.ema.europa.eu/en/about-us/what-we-do> をご覧ください。

ペーリンガーインゲルハイム社から資金援助されています。記載の意見はすべて著者個人のものです。

*著者：Giovanni Damiani（臨床専門家）、Jan Koren（EUROPSO 会長）、Sicily Mburu（IFPA 科学担当者）、

Luigi Naldi（臨床専門家）、David Trigos（EUROPSO 副会長）